

標本調査① (解答と解説)

1 解答 (1) 標本調査 (2) 全数調査 (3) 標本調査

- (1) すべてのお菓子を調査すると、出荷する商品がなくなってしまうため、標本調査が適当である。
- (2) 不法な出入国などがなく、正確な情報を把握する必要があるため、全数調査が適当である。
- (3) 川のすべてにわたって調査することは不可能であるため、標本調査が適当である。

2 解答 120 g

5個のケーキの重さの平均は

$$(122 + 119 + 118 + 124 + 117) \div 5 = 600 \div 5 \\ = 120 \text{ (g)}$$

よって、100個のケーキの1個あたりの重さは120gであると推定できる。

3 解答 120 個

取り出した15個にふくまれる赤玉の割合は $\frac{6}{15} = \frac{2}{5}$

したがって、母集団における赤玉の割合も $\frac{2}{5}$ であると推定することができる。

よって、袋の中にある赤玉の個数は

$$300 \times \frac{2}{5} = 120 \text{ (個)}$$